

在宅勤務がモビリティパターンに与える影響のシナリオ分析（2030年）

【概要】

本調査では、特定の国のシナリオに基づいて、2030年の全体的なモビリティパターンにおける在宅勤務の影響と変化するダイナミクスについて分析しています。また、COVID-19が経済、業界、人口に与える影響についても説明しています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2019年から2030年までです。

【内容一覧】

戦略的提言

成長機会分析

- 在宅勤務がモビリティパターンに与える影響：概況
- 成長促進要因
- 成長阻害要因
- シナリオの仮定
- 拡大する在宅勤務の影響
- モビリティ業界を変革する在宅勤務へのパラダイムシフト
- モビリティサービスに影響を与える「ニューノーマル」
- 感染拡大による都市化へのシフト
- ポスト COVID-19：ニューノーマルになる在宅勤務
- 在宅勤務の影響：シナリオ分析のパラメータ
- 2030年シナリオ分析の仮定
- 在宅勤務がモータリゼーションと使用車両に与える影響
- 在宅勤務が新車登録に与える影響
- 在宅勤務が公共交通機関を利用した移動に与える影響
- 在宅勤務が新しいモビリティフリート規模に与える影響
- 在宅勤務がモーダル構成比に与える影響

パラメータ分析

- 入力パラメータ：2019年および2020年
- マクロ経済
- 人口：都市のセグメンテーション
- 人口：都市と地方の比較
- 環境動向
- 自家用車の動向
- 共有モビリティ動向

- 公共交通機関の利用動向
- モーダルの構成比
- 業界構造：非サービス部門とサービス部門
- COVID-19 関連パラメータ
- 不動産および e コマース取引
- 在宅勤務
- モビリティの主要動向

シナリオモデル分析

米国：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

英国：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

フランス：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

ドイツ：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

インド：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

シンガポール：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

日本：国別プロフィール

- 現在の概況
- モビリティ市場の見通し
- モビリティ市場の見通し：モーダルシェア
- モビリティ市場の見通し：まとめ

結論

成長の機会

次へのステップ